



らっかせい
落花生

前田和美 著

四六判上製 316 頁 定価 3150 円 (税込)

法政大学出版局刊 ISBN978-4-588-21541-4 C0320

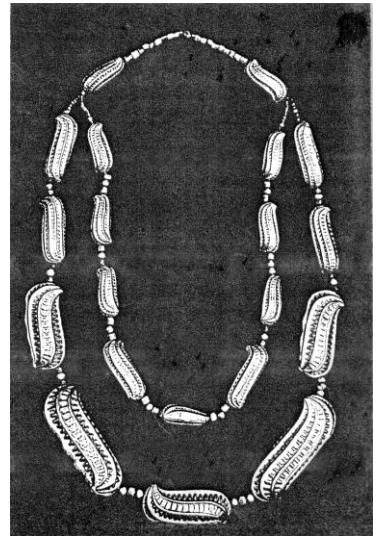
南米大陸を原産地とする落花生は、大航海時代に始まる植民地獲得競争や奴隷貿易によって、アフリカ大陸経由で世界各地に伝播し、重要な油脂原料・商品作物として定着した。五大産地の南米、アフリカ、インド、アメリカ、中国における来歴とその文化を世界史のなかで跡づけるとともに、日本の栽培先覚者たちの功績や流通事情の変遷、食文化とのかかわりをたどる。

前田和美 (まえだ・かずみ)

1931 年京都市生まれ。京都大学農学博士。高知大学名誉教授。おもな業績に『マメと人間：その一万年の歴史』(単著)、『熱帯の主要マメ類』(共著)、『聞き書 高知の食事』ほか多数。

目次

- 第一章 「変わり者」のマメ——ラッカセイ
- 第二章 ラッカセイの生まれ故郷と野生の仲間たち
- 第三章 ラッカセイの考古学
- 第四章 アフリカにおける落花生の歴史と文化
- 第五章 インドにおける落花生の歴史と文化
- 第六章 アメリカにおける落花生の歴史と文化
- 第七章 中国における落花生の歴史と文化
- 第八章 日本における落花生の歴史と文化



金でできた落花生のネックレス
(ペルーで出土)

切り取って最寄りの書店にお渡しください

〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-2-7 法政大学出版局 TEL 03-5214-5540/FAX 03-5214-5542

注 ものと人間の文化史 154 **落花生**

書店名・番線

ISBN978-4-588-21541-4 C0320 定価 3150 円(本体 3000 円+税)

文 _____

お名前： TEL：

書 ご住所：